



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場会社名 鈴茂器工株式会社

上場取引所 東

コード番号 6405 URL <http://www.suzumo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 美奈子

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 志賀 融

TEL 03-3993-1371

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,935	0.4	634	△11.0	631	△1.9	420	81.1
2020年3月期第3四半期	6,909	10.4	712	23.8	643	10.8	232	△38.3

(注)包括利益 2021年3月期第3四半期 429百万円 (107.7%) 2020年3月期第3四半期 206百万円 (△14.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	65.09	—
2020年3月期第3四半期	35.96	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	14,178	11,955	84.2
2020年3月期	13,830	11,654	84.2

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 11,943百万円 2020年3月期 11,641百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,160	2.6	715	△6.6	710	1.1	490	52.3	75.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	6,480,000 株	2020年3月期	6,480,000 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	15,358 株	2020年3月期	13,762 株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	6,465,222 株	2020年3月期3Q	6,462,036 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は持ち直しの動きが見られましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動の水準は依然として低迷しております。足元では、輸出は各国の景気持ち直しを受け増加しており、企業業績については、全産業ベースの売上高、経常利益は増加に転じました。また、設備投資についても、企業収益の回復により、今後は緩やかな回復に転じる見通しです。一方、個人消費については、新型コロナウイルス感染症の再拡大を背景に、低迷の長期化が避けられない状況です。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年12月31日）の売上高は、69億35百万円（前年同四半期比0.4%増）と前年同四半期を上回る結果となりました。国内・海外別の売上高の内訳は、国内売上高が54億1百万円（同3.8%増）、海外売上高が15億34百万円（同10.1%減）となりました。

国内の売上高は、第1四半期連結会計期間は新型コロナウイルス感染症拡大により、外食・小売・食品工場を中心とした主要顧客の設備投資計画の見直しや企業活動の停滞による影響がありましたが、第2四半期連結会計期間以降は、事業者や最終消費者の衛生意識の高まり、テイクアウトやデリバリーといった外食産業の構造変化に伴うセルフ化や省人化が加速し、当社の製品需要が堅調に推移いたしました。製品別では、食堂・レストラン業態を中心にご飯のセルフ化に伴うご飯盛付けロボット（Fuarica）の製品需要が伸長したことや、大手回転寿司チェーンを中心とした寿司業態におけるテイクアウト用の容器に移載する機能が搭載されたシャリ玉ロボットの製品需要が伸長いたしました。加えて、第1四半期連結会計期間から引き続いて、巣ごもり需要を追い風にスーパーマーケットからの店内調理向け海苔巻きロボット等の製品需要の拡大、およびアルコール製剤を中心とした衛生資材関連の需要が拡大した結果、国内売上高は前年同四半期を上回りました。

海外の売上高は、第1四半期連結会計期間は新型コロナウイルス感染症拡大による都市閉鎖、外出制限および渡航制限等が実施され、物流網の停滞や日本食を扱う外食産業や小売業を中心とした主要顧客の設備投資意欲減退による売上高への影響が大きかったものの、第2四半期連結会計期間以降は、経済活動が徐々に再開しつつあり、北米、欧州、東アジア地域における売上高は回復基調で推移いたしました。しかしながら、第1四半期連結会計期間および第2四半期連結会計期間における東南アジア地域の販売が停滞した影響が大きく、海外売上高は前年同四半期を下回りました。

#### 第3四半期連結累計期間の国内海外別売上高

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		増減額 金額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
国内	5,202	75.3	5,401	77.9	198	3.8
海外	1,707	24.7	1,534	22.1	△172	△10.1
合計	6,909	100.0	6,935	100.0	25	0.4

売上総利益は、売上高は前年同四半期を上回ったものの、新製品開発に伴う金型投資や生産管理システムへの投資といった中長期的な先行投資を行ったことにより、31億84百万円（同4.1%減）と前年同四半期を下回りました。

営業利益は、新型コロナウイルス感染症拡大による海外への渡航制限や展示会等のイベント自粛の影響により、販売費及び一般管理費が前年同四半期を下回ったものの、売上総利益の減少の影響が大きく、6億34百万円（同11.0%減）と前年同四半期を下回りました。また、経常利益は、6億31百万円（同1.9%減）と前年同四半期を下回りました。一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第1四半期連結会計期間は退任役員に対する特別功労金1億50百万円を特別損失に計上していたことにより、4億20百万円（同81.1%増）と前年同四半期を大きく上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億48百万円増加し141億78百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が2億10百万円増加、建物及び構築物(純額)が1億26百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ47百万円増加し22億22百万円となりました。これは主に、流動負債のその他に含まれる未払金が1億13百万円減少、賞与引当金が76百万円減少した一方で、買掛金が2億18百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ3億円増加し119億55百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当金の支払により1億29百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益により4億20百万円増加したこと、およびその他有価証券評価差額金が18百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年9月11日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては本日(2021年2月10日)に公表いたしました「業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,603,707	6,584,948
受取手形及び売掛金	1,256,943	1,467,623
たな卸資産	1,808,445	1,856,604
その他	84,652	90,892
流動資産合計	9,753,748	10,000,069
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,386,293	1,512,344
土地	1,125,607	1,125,607
その他(純額)	289,026	275,604
有形固定資産合計	2,800,927	2,913,556
無形固定資産	208,309	207,847
投資その他の資産		
投資有価証券	496,516	510,724
繰延税金資産	396,576	389,520
その他	182,637	165,566
貸倒引当金	△8,680	△8,680
投資その他の資産合計	1,067,049	1,057,131
固定資産合計	4,076,287	4,178,536
資産合計	13,830,036	14,178,605

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	244,255	463,193
未払法人税等	141,609	116,736
賞与引当金	168,906	91,911
その他	555,706	441,098
流動負債合計	1,110,478	1,112,940
固定負債		
繰延税金負債	777	1,077
役員退職慰労引当金	7,425	8,430
退職給付に係る負債	995,657	1,025,923
その他	60,721	74,464
固定負債合計	1,064,581	1,109,895
負債合計	2,175,060	2,222,835
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,154,418	1,154,418
資本剰余金	982,960	982,960
利益剰余金	9,606,827	9,898,272
自己株式	△22,043	△21,420
株主資本合計	11,722,162	12,014,229
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,215	91,021
為替換算調整勘定	△2,388	△26,274
退職給付に係る調整累計額	△150,657	△135,177
その他の包括利益累計額合計	△80,831	△70,430
非支配株主持分	13,644	11,970
純資産合計	11,654,975	11,955,770
負債純資産合計	13,830,036	14,178,605

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	6,909,534	6,935,247
売上原価	3,588,408	3,750,847
売上総利益	3,321,126	3,184,399
販売費及び一般管理費	2,608,365	2,550,322
営業利益	712,760	634,077
営業外収益		
受取利息	960	1,173
受取配当金	2,721	1,655
受取保険金	—	1,674
助成金収入	825	6,184
その他	2,043	1,502
営業外収益合計	6,550	12,190
営業外費用		
手形売却損	20	130
売上割引	1,295	2,019
為替差損	4,409	4,185
譲渡制限付株式関連費用	—	3,069
持分法による投資損失	68,867	4,548
その他	853	408
営業外費用合計	75,446	14,361
経常利益	643,864	631,906
特別利益		
投資有価証券売却益	935	—
有形固定資産売却益	592	—
保険解約返戻金	33,739	—
特別利益合計	35,267	—
特別損失		
固定資産除却損	23,013	0
役員特別功労金	150,000	—
特別損失合計	173,013	0
税金等調整前四半期純利益	506,117	631,906
法人税等	271,567	212,155
四半期純利益	234,549	419,751
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,169	△1,037
親会社株主に帰属する四半期純利益	232,380	420,788

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	234,549	419,751
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,690	18,806
為替換算調整勘定	△13,749	△18,586
退職給付に係る調整額	14,651	15,480
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△5,934
その他の包括利益合計	△27,788	9,765
四半期包括利益	206,761	429,516
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,042	431,190
非支配株主に係る四半期包括利益	1,718	△1,673

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。